

足利大学 CN教育プログラム

プログラムのねらい：地球温暖化による様々な気象災害を抑制するためにカーボンニュートラルの実現は喫緊の課題です。日本は、2020年10月に、2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指すことを宣言しました。このプログラムでは温室効果や温暖化対策の基礎的な知識を習得するとともに、関連する社会情勢・動向について理解した上で「2050年カーボンニュートラル」の社会に必要とされる人材を育成します。プログラム修了者には修了証を交付します。

プログラムの履修方法と修了認定

『創生工学概論』と『エネルギー工学概論』この2科目を修得することで本プログラムの修了認定となります。

工学部

－履修する科目－

創生工学概論
(1年次 2単位)

エネルギー工学概論
(2年次 2単位)

本プログラムを履修するために特別な手続きは不要です。
通常通り履修登録をするだけでOK！

「2050年カーボンニュートラル」 の社会に必要とされる人材

－修得する学び－

カーボンニュートラルに関する
基礎的な知識と技術の修得

再生可能エネルギーに関する
基礎的な知識と技術の修得

省エネルギーに関する
基礎的な知識と技術の修得

令和5年度履修生から学内認定開始

